

Sunny View サービス仕様書

第 3 版

改訂履歴

以下の改定履歴は Sunny View の主要なアップデート内容です。

改訂日	バージョン	改訂内容
2019/03/15	1.0	初版作成
2020/06/01	2.0	以下の詳細を追加。 4. 料金算出 5. Reserved Instance
2020/10/14	3.0	4.7 利用料金の確認方法 Savings Plansについて、詳細を追加。

お客さまのフィードバックをもとに、機能改善を行っております。

目次Sunny View サービス仕様書.....	1
改訂履歴	2
1. はじめに	4
1.1本文書の目的	4
1.2本文書の対象者	4
2. ご利用にあたって	4
2.1 前提条件	4
3. Sunny Viewの特徴	5
3.1 Sunny Viewのサービスの特徴.....	5
3.2 サービスご利用のイメージ	5
3.3 その他ご利用いただけるもの	5
3.4 AWSアカウントの管理.....	6
3.5 サービス提供時間	6
4. 料金.....	6
4.1 料金割引	6
4.2 料金割引対象外	6
4.3 レート	7
4.4 年間契約	7
4.5 請求書発行	7
4.6 請求書の表示について	7
4.7 利用料金の確認方法	7
5. Reserved Instance	9
5.1 Reserved Instanceのご利用	9
5.2 Reserved Instance運用代行	9
5.3 Reserved Instance購入代行	9
6. オプションサービス	9
6.1 エンタープライズオプション	9
7. セキュリティ	9
7.1 データの保護.....	9
8. 問い合わせ先.....	10
9. その他.....	10

1. はじめに

Sunny View サービス仕様書（以下、本文書）は「AWSリセールサービス（Sunny Pay）利用規約」に添付され、Sunny View が提供する各種サービスについて説明します。「AWSリセールサービス（Sunny Pay）利用規約」に同意いただいた場合、本文書についても同意されたものとします。

1.1 本文書の目的

本文書は、株式会社アイディーエス（以下、当社）が提供する「Sunny View」(以下、本サービス) のサービス仕様について説明するものです。

本サービスの内容を予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。サービスの仕様変更が発生する場合は、本サービス仕様書を修正し、サービス仕様の変更箇所と変更日をご案内いたします。

1.2 本文書の対象者

本文書は次の利用者を対象としています。

- Sunny View に所属する AWS アカウントの利用者

2. ご利用にあたって

2.1 前提条件

本サービスを利用するには、インターネットへ接続できる環境及び AWS の利用、利用可能なメールアドレスが必要となります。

【サポートするブラウザ】

- Internet Explorer 11 (IE 11 の互換モードを使用している場合も含め、IE の旧バージョンはサポートしていません。)
- Microsoft Edge
- Chrome

お客さまが上記の動作環境の条件を満たさない、または上記条件を満たす場合でも、お客さま固有の環境の制限・設定によっては動作しない場合があります。

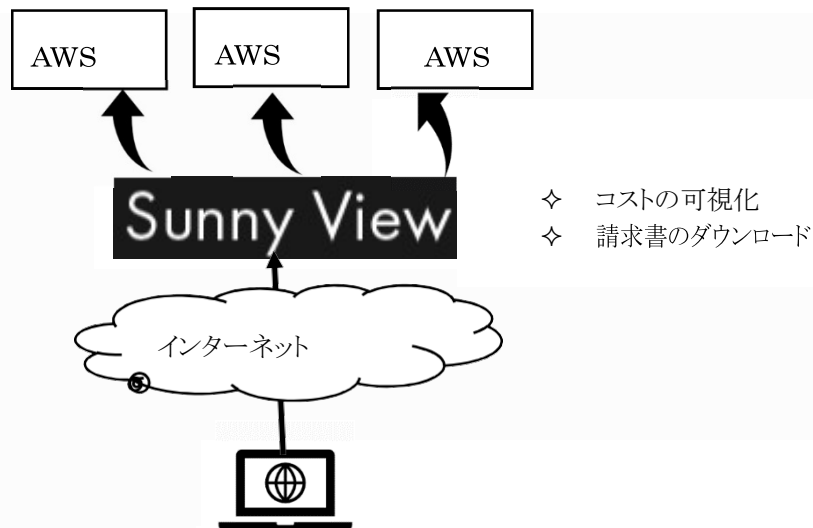
3. Sunny View の特徴

3.1 Sunny View のサービスの特徴

Sunny View は、株式会社アイディーエス（以下、当社）が提供する AWS クラウド環境の運用管理サービスです。

「企業で AWS を利用しやすく」をコンセプトとして、ユーザー利便性が高く、かつ、ガバナンスを利かした運用モデルを提供します。本サービスを利用することにより、高度な AWS についての知識習得を必要とせずに、プロジェクト毎にサービスの利用状況及びコストの可視化を行うことが可能です。これまでAWS単体では実現しえなかった便利な機能を提供しております。

3.2 サービスご利用のイメージ



3.3 その他ご利用いただけるもの

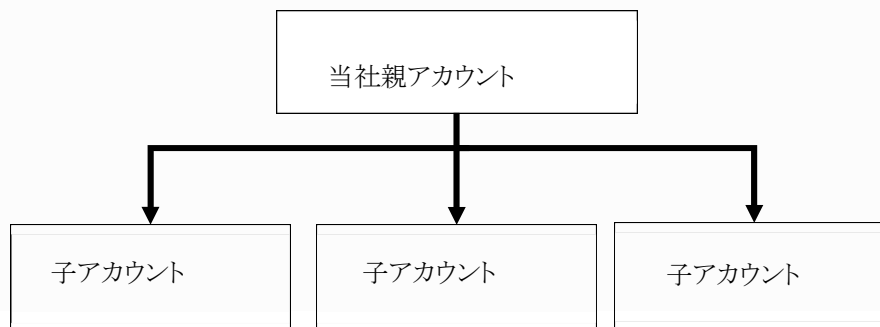
- AWS が提供しているマネジメントコンソールは本サービス利用後も変わらず利用ができます。ルートアカウントも継続して利用可能です。ルートアカウントが不要なプランの場合、当社より Administrator権限のあるIAMアカウントを発行いたします。
 - AWS サポートの「Business」プランを無料でご利用いただけます。
- ※「Enterprise」プランについてはオプションサービスとしてご提供いたします。
- 本サービスから円建て請求書のダウンロードがご利用いただけます。

3.4 AWS アカウントの管理

Sunny View に加入した AWS アカウントは、当社が管理する AWS アカウントの Organizations の「組織」の所属となります。

「組織」は当社が管理するアカウントを親アカウントとし、お客さまの各 AWS アカウントを子アカウントとする構成となります。親アカウントは他のお客さまとの共通の環境となります。

お客さまが一定の最小利用量にコミットされており、AWS 社個別契約を結んでいる場合、もしくは複数の子アカウントで Reserved Instance（以下、RI）及び Savings Plans（以下、SP）を共有されている場合、お客さま専用の個別の環境となります。



3.5 サービス提供時間

本サービスの提供時間は、原則 24 時間 365 日とします。ただし、当社メンテナンスにおける計画停止、サービスのアップグレードにおける計画停止、当社事情による緊急停止等による時間帯は提供時間の範疇ではありません。

4. 料金

4.1 料金割引

本サービスを利用いただいた場合、通常のAWS利用料に対して一定割合の割引が適用されます。割引金額は毎月AWS利用料が確定後に算出されます。

なお、割引額が本サービス利用で定められた割引に少額ながら満たない場合がございます。AWS利用料は消費税を含めた金額がドル建てで請求されておりますが、割引については、利用料相当額、消費税相当額それぞれから割引をした結果の誤差です。

4.2 料金割引対象外

本サービスでは、以下を割引対象外としています。

AWS Marketplace / Alexa for Business / Amazon Chime / Amazon Connect / AWS Managed Services / Amazon WorkSpaces Application Manager (Amazon WAM) / Amazon Registrar / AWS Shield Advanced / GovCloud / Chinaリージョン

4.3 レート

USドルでの利用料金を日本円に換算するレートは三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社のTTS高値を利用しております。TTS高値を利用する理由としては、実際に当社に請求が発生するクレジットカード会社とレートの近似値になるためです。

※定額サービスご利用のお客さまは該当いたしません。日本円の定額を請求いたします。

4.4 年間契約

オプションサービスとして、年間契約をご利用いただく場合、初回申込時点でのAWS利用料金が月額\$5,000を満たしていることを開始条件とします。ご利用途中において、年間契約締結後の初月利用料と比較して、2回、10%以上利用料を下回った場合、割引について見直しをさせていただく場合がございます。

割引の見直しについては、契約者に事前に書面、またはe-mail等により通知を行ったうえで、翌月分のご利用料金から所定の割引率へ変更をさせていただきます。

4.5 請求書発行

毎月AWS利用料が確定後、AWSアカウントの請求処理は当社が一括して代行いたします。

本サービスの請求書生成機能にて、AWS 利用料や割引額、有償版のサービス利用料の費用算出をし、その結果をもとにお客様へ日本円建て請求書を提供いたします。

AWS利用料確定後に発生した返金（refund）については、翌月の請求書生成時に対応を行います。請求書の準備が出来次第、本サービスよりメールでご案内いたします。メール受信のタイミングは毎月5日の13時を目安としてください。

4.6 請求書の表示について

請求書のAWSアカウント表示については、AWSアカウントID（12桁のID）、AWSアカウント名、もしくは任意の文字列の表示（30文字程度）からお選びいただけます。お客さまが複数のAWSアカウントをご利用の場合、請求書をおまとめすることも可能です。サービスご利用途中での変更は、問い合わせ先にご連絡をお願いします。

4.7 利用料金の確認方法

AWS アカウントの利用料について本サービスよりご確認ください。お客さまの AWS アカウントは、子アカウントとして当社 AWS 親アカウントの組織へ所属いたします。

利用金額の目安については、Sunny View のダッシュボードよりご確認ください。

契約いただいたサービス内容に応じて、当社が RI 及び SP の購入を行う場合があります。お客さまの AWS ご利用料金の算出には AWS 社の提供する「AWS Cost and Usage report」を利用しております。（※1、2、3）

当社が購入した RI 及び SP については、お客さまに適用された時間あたりの料金をオンデマンドに変換して料金を算出いたします。

https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/awsaccountbilling/latest/aboutv2/billing-reports-costusage.html

- ※1 どの AWS アカウントが購入した RI かを判別するために「SubscriptionId」という一意の識別子を利用しております。AWS 利用料金算出時に「SubscriptionId」をチェックし、お客さまのアカウントで購入した RI であれば、RI が適用された料金を請求金額といたします。
- ※2 RI 料金をオンデマンド料金へ変換する際には、「publicOnDemandCost」というオンデマンドインスタンスの料金を利用しております。
- ※3 SP 料金をオンデマンド料金へ変換する際には、「lineItem/LineItemType」のうち「SavingsPlanNegation」に該当する行の「lineItem/UnblendedCost」料金を利用しております。

5. Reserved Instance

5.1 Reserved Instance のご利用

お客様のアカウントで、Reserved Instance（以下、RI）の購入を行わず、当社側で RI の購入を行う場合、通常よりも多く割引のご提供が可能です。

サービス利用開始時に既に RI を購入されている場合また定額サービスをご利用の場合、本条件には該当いたしません。

5.2 Reserved Instance 運用代行

オプションサービスとして、RI 運用代行サービスをご利用いただく場合、通常の割合よりも多く割引のご提供が可能です。お申込み時に Reserved Instance のご利用がないこと、サービス提供期間中もご利用されないことが条件です。

割引の詳細については、サービス利用開始時に、AWS 利用状況をヒアリングさせていただいた上で、取り決めにさせていただきます。

5.3 Reserved Instance 購入代行

オプションサービスとして、RI 購入代行サービスをご利用いただく場合、購入パターンをヒアリングさせていただいた上で、当社から RI レコメンデーションの情報に基づき、購入対象リストをご提供いたします。購入対象リストをご確認いただいた上で、開発環境のため起動時間が短いインスタンスやリタイアメント予定のインスタンスをご指定いただければ、購入対象外とさせていただきます。

ご確認いただいた後に、購入対象リストに基づいた、購入オペレーションを代行いたします。

購入代行費は、個別見積となります。購入完了後は、翌月の AWS 利用料と合算して請求いたします。

6. オプションサービス

6.1 エンタープライズオプション

初回申込時点での AWS 利用料金が月額\$150,000 を満たしていることを開始条件とします。

7. セキュリティ

7.1 データの保護

- SHA256 アルゴリズム対応の SSL 証明書による通信データを暗号化しています。

- 当社からお客さまのデータの取得に利用する API キーは暗号化して保存されています。

8. 問い合わせ先

本サービスに関するお問合せは以下のメールアドレス宛にお願いします。

【問合せ】 sunnyview-center@ids.co.jp

9. その他

- お客さまの個別の監査対応及び資料提供は行いません。
- お客さまの過失により、データを紛失した場合の責任は負いません。